

# 目次

目次・例言	2
寄稿 「千曲川・犀川水系の漁撈習俗—近代の実態と現代における文化資源化の動き—」 神奈川大学 安室 知	3
江戸時代における「殿様御賄御用鯉」について 原田 和彦	15
図版編	
千曲川中流域の漁具	23
湖低湿地の漁具—木崎湖—	39
師田家釣り道具	43
豊野町の漁具	47
目録編	
採集地	60
資料一覧	62

## 例言

- 一 本書は、長野市立博物館所蔵の漁撈に関する資料の目録である。
- 一 目録上の名称は、長野市立博物館における登録名に基づく。旧豊野町所蔵のもので名称が付されていたものについては、それを優先し、未登録のものは長野市立博物館にて登録名を付した。そのほか、地域名や使用者による呼称がわかる場合は一覧表に別途記載した。
- 一 目録における法量の単位はmm（ミリメートル）とし、網の目には尺貫法による法量を付した。尺貫法による法量はメートル法で計測したものを換算して導いたため、若干の誤差が生じる場合がある。
- 一 資料は、経年劣化による破損などのため、使用・寄贈時と大きさが異なる場合がある。そのため、法量は現状とした。また、そのために正確な測量が難しく、法量を掲載しなかったものもある。
- 一 本書冒頭に、神奈川大学教授安室知氏より玉稿を賜った。
- 一 本書の執筆は、当館学芸員原田和彦と樋口明里が行い、編集は樋口が担当した。
- 一 本書掲載写真の内、「豊野町の漁具」及び館蔵の古文書類は、大井川茂氏による撮影である。